



検索のポイントをおさらい

図書館の資料検索機の使い方

コンシェルジュがゆく

千代田区のマルシェへ行ってみよう!

マルシェ編

千代田探し

さまざまな分野で活躍中の
“千代田人”に聞きました

ライフネット生命保険株式会社
代表取締役会長
兼CEO

出口 治明

で ぐち はる あき
ライフネット生命保険株式会社
代表取締役会長兼CEO 出口 治明

1948年三重県生まれ。京都大学を卒業後、1972年に日本生命保険相互会社に入社。企画部や財務企画部にて経営企画を担当するとともに、生命保険協会の初代財務企画専門委員長として、金融制度改革・保険業法の改正に従事する。ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを経て、同社を退職。2006年に生命保険準備会社を設立し、代表取締役社長に就任。2008年の生命保険業免許取得に伴い、ライフネット生命保険株式会社を開業。2013年6月より現職。



インターネットを通じて生命保険を販売されているライフネット生命保険の出口会長は、無類の本好き、歴史好きで有名で、四番町図書館の常連さんでもあります。同社のスローガンにもあるように「人生に、大切なことを、わかりやすく。」をモットーに、多くのビジネス書を書かれたり、大学などで講師をされたりしながら、人とのコミュニケーションを大切になさっています。そんな出口会長が、ご自身にとって、千代田区とはどんな場所なのかを語っていただきました。

1995年の春、3年間のロンドン勤務を終えて帰国した僕は、会社(日比谷)に「一番近い」社宅を希望して四番町の高層住宅を宛がわれた。新しいポストが国際部門の責任者だったので、多忙が予想されたためである。30歳で上京した僕は、豊島区と渋谷区には住んだことがあったが、千代田区はもちろん初めてだった。住み始めてみるとスーパーは近くになかったが(生協で代替)、その点を除けば、四番町での生活は極めて快適だった。まず朝夕の通勤が便利。次いで、図書館が近い。何を隠そう、僕は本の虫なので、週末は図書館で過ごすのが日課のようなものになっていたのである。四番町図書館は小振りだが、とても使い勝手が良かった。外国出張の期間を除いて、ほぼ毎週、四番町図書館に通っていた記憶がある。また、運動不足の時には、いきいきプラザ一番町の最上階の温水プールの回数券を買ってよく泳いだものである。夜は本当に静かで安眠できた。初詣は神田明神、桜の季節は千鳥ヶ淵の散策、図書館にない本を求めて神田神保町の古書店通い等など、千代田区にはサラリーマン時代に本当にお世話になった。

ところで2006年、ある人に出会って起業を決意した僕は、会社を退職した。当然、社宅は出なければいけなくなった。新たな勤務地は赤坂、住まいは北区になった。11年間住み慣れ親しんだ千代田区とのお別れである。「悔いなし、遺産なし」が信条の僕は(要するに貧乏ということだが)、その時は、家賃などの高い千代田区に再び戻れるとは到底思えなかった。

2006年7月、2人でスタートしたベンチャーは、少しずつ大きくなり赤坂のオフィスが手狭になったので新宿区に引っ越した。そしてそこも狭くなり、開業準備に追われていたころ不動産会社に紹介されたのが、現在のライフネット生命保険(株)がある麹町の古いビルの5階のワンフロアだった。懐かしさが込み上げてきた。都心とは思えない家賃の水準とロケーションが気に入った僕は、賃借を即決した。こうして、2007年の秋、わずか1年余りでまた千代田区に帰ってくる事ができたのである。不

思議な御縁があったという他はない。千代田区に帰ってきた僕は、まず、産土神に御挨拶をと思い、平川天満宮にお参りに行った。それ以来、会社の全員で、新春には必ず平川天満宮にお参りにいくことにしている。蛇足だが、僕の部屋には平川天満宮の小さな神棚も作った。忙しくて時々朝のお参りを忘れてしまうので、神さまには申し訳ないと思っているのだが。

2008年5月、還暦を過ぎた僕は、ライフネット生命保険を開業することができた。しばらくするとオフィスが手狭になった。すると4階が一部空いた。またしばらくすると手狭になった。すると不思議なことに今度は3階が空いたのである。こうして、幸せにも転居することなく現在に至っている。

ライフネット生命保険はインターネットを主な販売チャネルとする保険会社だが、売上は76億円、従業員は約90名のまだ小さなベンチャー企業である。クラブ活動が盛んな会社で運動部が13ある。陸上部はよく皇居の周りを走っている。水泳部は、麹町小学校のプールで練習をさせてもらっている。麹町区民館の会議室をお借りして社内会議を行ったこともある。千代田区は、近くに廉価で一般に開放されている施設が多いので、我々のような小さなベンチャー企業にとっては本当に有難いことである。頻度こそ落ちたが、僕はもちろん四番町図書館のお世話になっている。社員の中にも利用者は多いようだ。ライフネット生命保険は、公私とも千代田区のお世話になっていることだ。これからも、千代田区のよき区民企業として経営に邁進したいと考えている。

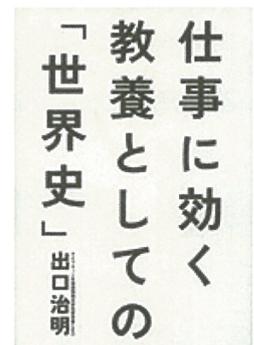


ライフネット生命保険

[URL] <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>



ビジネスに効く最強の「読書」
本当の教養が身につく108冊
出口治明著 (日経BP社)



仕事に効く教養としての「世界史」
出口治明著 (祥伝社)



図書館の資料検索機で本をさがす。

図書館の所蔵資料を調べるときに使う資料検索機の基礎的な使い方や検索のコツをお伝えします。

※資料・・・図書館で扱う本・雑誌・CD・DVDなどの総称です。

※資料検索システムの名称はOnline Public Access Catalogの略でOPAC(オパック)といいます。また、ご自身のパソコンで検索する際に繋がるシステム(Web-OPAC)とは、検索のコツがやや異なります。



①TOP画面で「資料の検索」をクリック

②画面上部の「検索条件設定」を入力

検索条件設定1~3にキーワードを入力します。キーワード入力窓の▼をクリックすると、検索条件^(※)が選べるので、検索前にいくつかの項目が分かると検索がスムーズです。入力が終わったら検索スタート。

※検索条件
フリーワード / タイトルキーワード / 著編者等 / 出版者名 / ISBN / 出版年 など

入力のポイント!

- 3項目すべてを入力する必要はありません。
- ひらがな、カタカナでも検索できます。
- タイトルや著者名の一部だけでも検索できます。

単語と単語の間に、全角スペースを入れる。例えば、「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」を検索したい場合は、「もし」ドラッカー」など。

- タイトルキーワードの最後に「@」を付けて入力すると、キーワードに合致するタイトルの資料だけがヒットします。

項目をクリックすると並び替えができます。

- 「タイトル」
- 「著編者等」 → 五十音順
- 「出版者名」
- 「出版年」 → 出版年順

③一覧資料を選んで「詳しく(a)」ボタンをクリックすると、その資料の詳細ページが開きます。

A 詳細画面(左)では、タイトル・著者・出版社・出版年・サイズなどを確認できます。

B 詳細画面(右)では、所蔵館・請求記号・資料の場所・貸出状況を確認できます。

C 資料の場所をしめす館内図が表示されます。

D 貸出中の場合は予約ができます。

E 詳細情報の印刷ができます。

千代田図書館では、年に数回、蔵書検索システムの活用法をお伝えする講習会(情報探索講習会)を開催しています。ホームページや館内で随時告知しておりますので、ぜひご参加ください。



新鮮な食材が集まる マルシェへ行ってみよう!

アンテナショップやデパートの物産展など、近所のスーパーでは買えない食材が揃う空間は、おいしいもの好きには堪らなく楽しいスポットなのではないでしょうか?今回は、そんな物産品や郷土料理、新鮮な野菜やこだわりの食材が集まる千代田区内のマルシェやイベントを紹介します。

ちよだ青空市

朝採りの農産物をはじめ、無添加のジャムやドライフルーツ、調味料など、東京を中心に、関東近郊の生産者さんが毎回10~15ブース出店しています。おばあちゃんがつくる漬物や佃煮など、量産されていない加工食品や旬の果物のフレッシュジュース、アツアツの季節のスープなど、そのときしか味わえないものばかりです。生産者さんと話しながら買った食べものは、ひと味もふた味も違うはずです!



開催日：毎月第1水曜日10:00~16:00
場所：ちよだプラットホームスクエア
(神田錦町3-21)
<http://www.chiyoda-aozora.jp/>



WATERRAS(ワテラス)マルシェ

淡路町ワテラスの広場に20~25ブースが並びます。新鮮野菜や加工食品などの種類も豊富ですが、飲食ブースやキッチンカーもたくさんあるので、おなかを空かせて向かうのもオススメです。やさい屋さんとパン屋さんで作った創作パンなど、コラボフードもぜひ味わいたい逸品!子どもたちが楽しめるワークショップや縁日のような屋台など、毎回違った遊び場もあるので、家族でのお出かけにも最適です。



開催日：毎月第2または第3金曜・土曜
金曜11:30~18:30(土曜~18:00)
場所：WATERRAS
(神田淡路町2-101・103・105)
<http://www.waterras-marche.com/>



交通会館マルシェ

平日は5ブース、土日祝日は25ブースほどが出店する交通会館マルシェには、全国各地から野菜や果物はもちろん、蕎麦や日本酒、コーヒー豆など、様々な産直品が並びます。出店者さんたちも仲が良く、一致団結して元気なマルシェ作りをしているそうです。また、パリのマルシェの雰囲気や漂う空間作りもこだわりのひとつで、揃いの木箱に並べられた品物は、すっきりと見やすく買い物がしやすいのも特徴です。



開催日：平日12:00~18:00(プチマルシェ)
土曜、日曜、祝日11:30~17:30(マルシェ)
場所：東京交通会館1階(有楽町2-10-1)
<http://www.kotsukaikan-marche.jp/>



ホテ市

“地方のいいもの・うまいものをお手頃価格でお届けするホテルグランドパレスの産直市場”=「ホテ市」。今年8月は沖縄、10月は北海道、11月は山形と、毎回違った地方をピックアップしています。様々な物産品が買えるほか、郷土料理や地ビールなどを広いイートインコーナーで、お手頃価格で味わえるのはホテ市ならでは!ホテルのレストランでは、同じ地方のグルメフェアも開催しているので、そちらも要チェックです!



開催日：年数回 11:30~19:00
場所：ホテルグランドパレス 地下1階
イベントルーム「四季」(飯田橋1-1-1)
<http://www.grandpalace.co.jp/>



子どもと子どもに関わる大人をサポート
千代田区立図書館の学校支援



千代田区立図書館では、子どもと子どもに関わる大人への読書サポートにも取り組んでいます。今回はその活動のひとつ、区立の教育機関でサポートを行う学校支援担当を紹介します。また、日頃から子どもたちと本でコミュニケーションを取っている司書たちのオススメ本にもご注目ください。



サポート先と訪問回数 小学校…8校 それぞれ週3回 / 中学校…2校 それぞれ週3回
幼稚園・こども園・保育園・児童館…16施設 それぞれ月2回

サポートの内容

オリエンテーションの実施

図書館や本の使い方の授業を実施。

年齢に合わせた本の情報発信

図書日よりブックリストを配布。

おはなし会や講座の開催

読み聞かせの会や保護者向けの講座などを開催。

図書環境の整備

探しやすく、手に取りやすい図書スペースに整備。

資料調査や読書相談

子ども・教職員・保護者の調べものや読書相談、授業に関する資料探しをサポート。

学校支援担当の詳しいサポート内容はホームページをご覧ください。



担当司書オススメ! 読み聞かせやギフトに使える本

子どもたちの反応がよかった本を、エピソードとともに紹介します!

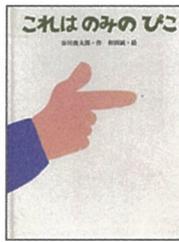
『ぴょーん』



まつおか たつひで/作・絵 (ポプラ社)

これはテッパン! 3カ月の赤ちゃんでも、声を出したり、目を大きくしたりする反応の良い本なのですが、小学生が多い児童館で読み聞かせをしたら、1年生から4年生が一緒に「ぴょーん」で飛び上がりながらの大合唱になりました!

『これはのみのぴこ』



小学生に読み聞かせをした後には、「コレハノミノピコ、コレハノミノピコノスンデイルネコノゴエモン、コレハ…」と、早口ことばのように口に出すことが大ハヤリでした!

谷川俊太郎/作 和田誠/絵 (サンリッド)

『おかえりなさいスポッティ』



マーグレット・レイ/文 H・A・レイ/絵 中川健蔵/訳 (文化出版局)

小学校の先生からいじめについて考える授業での読み聞かせを頼まれたときに読んだ本です。白うさぎ一家の中で1羽だけまだら模様のスポッティは、まだら模様であることが原因で傷つき家出をします。そこで出会ったまだら模様のうさぎ一家の中にいた白うさぎ、ホワイティ。同じような境遇にあるホワイティとの交流からスポッティが成長していくという話なのですが、聞いている子どもたちの表情やリアクションから、何かを受け取ってもらえたと感じた1冊でした。

『どろぼうがないた』



杉川としひろ/作 ふくだじゅんこ/絵 (富士房インターナショナル)

中学校3年生が夢中になって聞いてくれた本です。泥棒が植物へ興味を持つことから気持ちの変化が起こるシリアスな物語と、明るい色調のユーモラスな絵のバランスには、大人も惹きつけられると思います。タイトル通り泥棒が立いたところで物語は終わるのですが、読み終えた後も教室にはしばらく沈黙が続きました。

『フェリックス・クルソーのふしぎなえ』

ジョン・エイジャー/作 わたなべしげお/訳 (福武書店)

無名の画家が描いた絵が起こすふしぎな出来事や、物語のオチが子どもたちの印象に残ったのか、読み聞かせ当日には直接的な反応はなかったものの、翌日以降、図書館の貸出回数がじわじわ増えていってブームになった本です。

本の図書館
Biblioteko en Arbaro
作:小林エリカ KOBAYASHI Erika
「犯人」



おとなも読みたい絵本

『絵本玉虫厨子の物語』

平塚武二/作 太田大八/画 (童心社)



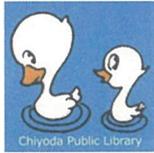
仏師の若麻呂は、結婚を約束したおとめの両親に認められたいという思いから、厨子作りをはじめました。やがて厨子作りに限りない美を求めるようになり、疲れ果てるくらいに没頭します。そんなとき、ふと手にした玉虫を見て、その羽根を装飾にすることを思いつきます。若麻呂は周囲のひとを不安にさせるくらい毎晩森林で玉虫を探しまわり、そこで目にする虫たちの姿に美しいものまことを見ます。そうして出来た玉虫厨子は、いまま法隆寺で鬼気迫る美しさを見せています。

? インフォメーション

お知らせ

●千代田区立図書館公式Facebookをはじめました。

千代田区立図書館の情報を中心に、千代田区の地域情報などもお知らせしています。



千代田区立図書館
公式フェイスブックページ
【ページ名】千代田区立図書館
【URL】 <https://www.facebook.com/lib.chiyoda>

●電子書籍「青空文庫」1,000タイトルが増えました。

日本文学を中心とした電子書籍「青空文庫」の作品1,000タイトルが、新たに千代田Web図書館で読めるようになりました。千代田区在住・在勤・在学の方はぜひご利用ください。

千代田Web図書館

【URL】 <https://weblibrary-chiyoda.com/>



●今後の展示ウォールのスケジュール

千代田図書館9階の展示ウォールで行う企画展示の予定です。
※会期は多少前後することがございますので事前にご確認ください。

2014年7月28日(月)～10月25日(土) 「千代田ビジネス大賞受賞企業展」

千代田ビジネス大賞受賞企業の事業内容を、受賞のポイントを中心に紹介するほか、事業戦略の参考となるビジネス書を展示。

2014年10月27日(月)～12月27日(土) 「平凡社100周年『別冊 太陽』展」

画家、写真家、文学者、映画監督、宗教家など、日本の文化を創った文化人が特集された『別冊 太陽』を100冊展示。

2014年12月29日(月)～2015年3月21日(土) 「わたしが愛する古書販売目録」(仮)

古書販売目録を愛用・活用する人々が、当館のコレクションから選んだお気に入りの古書販売目録を、その理由とともに紹介。

開催場所:千代田図書館9階=展示ウォール



ご利用案内

■千代田図書館

千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10F
03-5211-4289・4290

開館時間 月～金 10:00～22:00 土 10:00～19:00
日・祝 12/29～12/31 10:00～17:00

休館日 第4日曜日/1月1日～1月3日/特別整理期間

■昌平まちかど図書館

千代田区外神田3-4-7
03-3251-5641

開館時間 日～土 9:00～20:00 [12/29・30] 9:00～17:00
休館日 第2日曜日/12月31日/
1月1日～1月3日/特別整理期間

■千代田区男女共同参画センター MIW(ミュウ)情報ライブラリ

千代田区九段南1-2-1千代田区役所10F
03-5211-8845

開館時間 月～金 9:00～21:00 土 9:00～17:00
休館日 日曜日/祝日/特別整理期間/年末年始

■日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園1-4
03-3502-3340

開館時間 月～金 10:00～22:00 土 10:00～19:00
日・祝 10:00～17:00

休館日 第3日曜日/12月29日～1月3日/特別整理期間

■神田まちかど図書館

千代田区神田司町2-16
03-3256-6061

開館時間 日～土 9:00～20:00 [12/29・30] 9:00～17:00
休館日 第3日曜日/12月31日/
1月1日～1月3日/特別整理期間

■千代田Web図書館

<https://weblibrary-chiyoda.com>

※電子図書の貸出・返却ができます。

■四番町図書館

千代田区四番町1
03-3239-6357

開館時間 月～金 9:00～20:00 土 9:00～19:00
日・祝 12/29・30 9:00～17:00

休館日 第1日曜日/12月31日/1月1日～1月3日/特別整理期間

■ちよだパークサイドプラザ区民図書館

千代田区神田和泉町1
03-3864-8931

開館時間 月～土 9:00～19:00 日・祝 9:00～17:00
休館日 第3日曜日/特別整理期間/年末年始

ご利用について

- 千代田区内在住・在勤を問わず、どなたでもご利用になれます。図書などを借りるには、「貸出券」が必要です。ご住所とお名前が確認できるもの(健康保険証、免許証、学生証など)をお持ちください。
- 「貸出券」は千代田区内のすべての区立図書館(室)で共通です。

貸出数(全館合計)

| | 区内在住者 | 区外在住者 | 予約がない場合に限り、貸出期間内に1回のみ1週間延長することができます。返却期限の当日までにご連絡ください。 |
|-----------|--------|-------|--|
| 図書/紙芝居/雑誌 | 10冊2週間 | 5冊2週間 | |
| CD | 3点2週間 | 3点2週間 | |
| DVD/ビデオ | 2点2週間 | 2点2週間 | |



さあ、図書館にこう。

千代田区立千代田図書館

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10F
TEL: 03-5211-4289・4290

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp> <http://mobile.library.chiyoda.tokyo.jp>

アクセス 東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車4番または6番出口から徒歩5分

千代田図書館情報誌 vol.15 発行日:2014年10月 発行元:千代田区立千代田図書館



携帯に簡単アクセス



このパンフレットは、ノンVOCインキで印刷しています。